



2012/4/25
NO. 5

〈編集・発行〉

東中3年進路指導部

《体験入学への参加ルール》

自分で希望して体験入学をします。

そのためには、まず準備が大切！

- ① 集合時間に遅れない。10分前には着いていること。
- ② 万が一、遅刻や病気などで欠席をする場合は、東中学校と体験先の学校へ事前に連絡すること。集合時間前に連絡することが礼儀です。
- ③ 自転車を使用するのは厳禁。たとえ、駅までも使用不可。東中では、校則で決められています。
- ④ 事前に体験先の学校までの行き方を調べておくこと。友達と行く場合、友達任せではない。
- ⑤ 身なりやカバン・靴は、以下のようにすること。
 - ※ ヘルムは黒、靴は白色、靴下も白色。
 - ※ カバンにはぬいぐるみなど不要な物はつけていけない。
 - ※ 女子は、スカートのたけ、袖のホック、リボンをしっかりすること。
 - ※ 男子は、ボタンをしっかりして、ズボンを下げてはかないこと。
- ⑥ 不要物は持って行かない(携帯電話、ゲーム機、ミュージックプレーヤーなど)。
- ⑦ メモをしっかりととれるようにすること。

進路担当より

体験先の学校では、みんなに体験してもらう一方、どんな人かも見られています。身なり、あいさつができる人がやはり印象は良いですね。

体験入学に行って、その学校の雰囲気を感じてくる一方で、自分はこんな人ですというアピールもしてきましょう。



《ホームページでも公開》

東中学校のホームページ(HP)でも、この「羅針盤」を公開しています。カラー版で見やすくなっています。バックナンバーをご覧になりたい場合などに、ご利用ください。

アドレス:

<http://www.owariasahi.jp/higashi-j/>

《進路の豆知識③》

～専門学校？専修学校？～

この違いも難しいですね。整理してみると以下のようになります。

●専門学校

→高校を卒業した人が専門的な学習をするために進学する学校。

●専修学校

→中学を卒業した人が専門的な学習をするために進学する学校。

ということは、みんなは「〇〇専修学校」というところにしか進学できなくなります。しかし、最近は、専修学校の上に専門課程を設けて1つの学校とし、「〇〇専門学校」という名称が多くなってきています。そのため、みんなも「〇〇専門学校」に進学できます。最近は区別がなくなってきているんですね。

高校卒業後

→

専門学校

+

中学卒業後

→

専修学校

近年、専門課程を設けてあわせて「専門学校」と呼んでいる。